

読書ボランティア紹介

もとみや図書ボランティア

子ども読書推進のために

もとみや図書ボランティア（本宮市）

令和元年8月20日（土）訪問

登録人数 12名（令和元年8月現在）

創設年月 平成7年

活動場所 本宮市中央公民館、老健施設
市内保育所・幼稚園・幼保総合施設、小学校等
（本宮地区・岩根地区・五百川地区を中心に）

活動内容 読み聞かせ、紙芝居、エプロンシアター、ペープサート等



本宮小学校の図書室の片付けや本の修繕を行っていたPTAのボランティアの方々が、「子どもたちに本の楽しさを伝えたい」という思いから始めた読書ボランティア団体です。現在は、本宮市社会福祉協議会のボランティア協議会に登録して、市内の子どもたちだけでなく、お年寄りのためにおはなし会などの活動をしています。また、市内の遊友クラブ（放課後子ども教室）でも定期的に本の読み聞かせを行ったり、幼児検診の際に「ブックスタート」のためのお話を行ったりしています。

毎月1回以上読み聞かせをしている学校や施設もあるので、年間で読み聞かせを行う回数は合計で100回を超えます。「もとみや図書ボランティア」は子どもたちの心を育むために大きく貢献している、地域になくてはならない存在となっています。



活動の実際

訪問当日は、本宮中央公民館で「なつやすみおはなしかい」が行われていました。市内の保育所の子どもたちや、第1・第2児童館（学童クラブ）に来ている小学生合わせて約170名が参加しました。登場人物のキャラクターに合わせた表情豊かな読みきかせに、小さな子どもたちがお話の世界に引き込まれ、じっと耳を傾けながら聞いている姿が印象的でした。

普段から、子どもたちが最後まで楽しめるように会全体の構成を考え、演者の個性を生かして担当するお話を決めて、全員が演じることができるように心がけているそうです。

当日の「おはなしかい」からも、会員のみなさん一人一人がやりがいを感じながら活動をされている様子が伝わってきました。



●プログラム内容●

- 1 自作の紙芝居「なつのうた」
- 2 絵本「おふろだいすき」
- 3 ペープサート
「ピーマンマンのいただきま〜す！」
- 4 紙芝居「さらやしきのおきく」
- 5 大型絵本「ドライブにいこう」
- 6 エプロンシアター「今日のおはなしは？」
- 7 大型絵本「いるの いないの」
- 8 パネルシアター「うらしまたろう」
- 9 大型絵本「ばけものつかい」